

北海道新十津川町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	38,012,501	10,969,000	48,981,501	57%	町単独森林整備事業の拡張等
譲与額（円）	64,876,000	22,190,000	87,066,000		

■令和6年度の活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	民有林整備 町有林整備 林道整備	10,580,773	8,179,000	<ul style="list-style-type: none"> ・町内での森林整備に係る補助事業 ・町有林の整備 ・路面が損傷した林道の整備及び排水整備等
木材利用	木質バイオマス	18,918,900	2,523,000	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化炭素の排出抑制のため、木質チップを活用し、町内の温泉施設への熱を供給している。
その他	林業行政推進 人材育成	267,080	267,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを活用した森林状況の把握 ・人材育成団体への支援
合計		29,766,753	10,969,000	
基金積立		11,221,000		新十津川町森林環境譲与税基金

■今後の実施計画

①森林経営管理制度の推進

森林経営管理制度に基づき、森林経営計画作成面積増加に向けた、現地調査の実施及び森林経営計画作成支援を行う。

②森林整備促進に向けた補助制度

町内の森林所有者が施業を行った際の補助制度の拡充



令和6年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額(円)			事業内容	実績
		(A)+(B)	(A)森林環境譲与税(円)	(B)うち他の財源(円)		
私有林整備	町有林保育管理事業	3,361,973	961,000	2,400,973	町有林の整備	植栽:2.95ha
その他	林業行政推進事業	237,080	237,000	80	ドローンを活用した森林状況の把握	ドローン保険加入 ドローン講習受講(4名)
その他(人材育成等)	林業行政推進事業	30,000	30,000	0	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会に負担金を支出し、人材育成を支援	負担金を支出
木質バイオマス	熱供給センター運営事業	18,918,900	2,523,000	16,395,900	二酸化炭素の排出抑制のため、木質チップを燃やすことで発生した熱を町内の温泉施設に供給	5,292m ³
私有林整備	森林整備促進事業	2,043,800	2,043,000	800	私有林間伐等木材運搬支援 町内産材で間伐を実施した際の運搬経費を支援	929m ³ の間伐運搬経費を支援
私有林整備	森林整備促進事業	231,000	231,000	0	国の補助制度と同様の補助制度を創設し、国の予算に左右されない一定水準の森林整備を実施 (補助率:標準経費68%)	保育間伐:2.03ha
私有林整備	森林整備促進事業	1,050,000	1,050,000	0	森林経営計画に基づく伐採した立木の運搬の際に使用する森林作業道の維持・補修に係る経費を支援	1,050m
私有林整備	林道維持管理事業	3,894,000	3,894,000	0	雨等により損傷し、森林整備の妨げになっている林道の修繕	砂利入れ 340m 側溝清掃 4,405m 柵清掃 27箇所 横断側溝清掃 26箇所
基金積立(森林整備等)	森林環境譲与税基金積立	11,221,000	11,221,000	0	令和7年度以降に実施する森林整備促進に向けた路網整備等に活用するための積立	